

夢を持ち続けることのすばらしさ

校長 梅林 栄作

先日の朝礼でイチローが小学校6年の時に書いた卒業文集の話をしました。イチローは6年生のときから、いやもっと前からプロ野球選手になりたいという夢を持っていました。また、その夢に向かって努力を続け、今では世界中の子ども達があこがれる超一流のプロ野球選手になっているという話でした。

少し前に植松 努氏の講演会「思うは招く」を聴きました。植松さんは『どうせ無理』、こんな言葉が今の世の中、あちらこちらから聞こえてくる。『どうせ無理』、この言葉ほど人の心を、特に子どもの心を殺してしまう一言はない。未来を担う子ども達のために『どうせ無理』を世の中からなくしたい。」という思いで、『どうせ無理』だと思われていた宇宙ロケットの開発を北海道の田舎の小さな工場で行ったのけ、現在ではNASAも注目するまでに至っております。植松さんの講演の中で印象に残った語録を箇条書きにしてみます。

- ① 「思うは招く」というのは思っていれば、いつか叶うよ。(母の言葉。)
- ② 「お金なんてすぐに価値が変わってしまうものだよ。だから、とにかく本を買いなさい。知識にしてしまえば、その価値は変わらないから。」(おばあちゃんの言葉。)
- ③ 行き詰まったときは偉人の本を読めばよい。「キュリー夫人」、「ベープ・ルース」、「ヘレン・ケラー」、こういった人々は困難の乗り越え方を知っています。
- ④ 自分の未来を信じられない人は、他人の未来も信じられない。
- ⑤ 夢とは、大好きなこと、やってみたいこと、社会に役立つことと考えています。

「どうせ無理」と考えを停止しないで、どうやったらできるかを考える。

《夢を持ち続ける＝あきらめない心＝努力、創意工夫する》が成り立つのではないのでしょうか？

保護者の皆様、子ども達は無限の可能性を秘めています。今後も子ども達が夢を追いつけることができるよう、我々大人がサポートしてあげましょう。

～ お知らせ ～

☆武庫北小学校ホームページを更新しています。

「尼崎市立武庫北小学校」で検索するとヒットします。今後、子ども達の活動を中心に、育友会、地域の活動等アップしていく予定です。アクセスよろしくお願いします。

☆6年修学旅行

5/24～25の修学旅行。児童110名全員が元気に出発し、全員が大きな事故・けがもなく無事に帰ってきました。また、子ども達の表情がとても生き生きしていてよかったです。とても楽しい、有意義な修学旅行でした。※右ページの写真をご覧ください。

6月の行事予定

月	火	水	木	金	土	日
28	29	30	31	1	2	3
				学校公開 引き渡し訓練	学校公開 福祉講演会 ※月曜時間割	
4	5	6	7	8	9	10
代休日	避難訓練 心のとも運動	音楽鑑賞会	歯科検診(全)			
11	12	13	14	15	16	17
自然学校 (5年)			6年食育授業			
18	19	20	21	22	23	24
朝礼 委員会活動			代表委員会	くすのき学級 合同学習会		
25	26	27	28	29	30	1
クリーン作戦 3年社会見学 クラブ活動 なかよし集会 あいさつ運動	プール開き 4年社会見学					

《7月の主な行事予定》

4日(水)参観・期末懇談(全学年)、地区懇談会(各会場) 6日(金)七夕集会 16日(月)海の日
17日(火)給食終了 19日(木)校外児童会 20日(金)1学期終業式・大掃除

楽しかった修学旅行



実行委員を中心に、子どもたち自身でつくりあげた、素晴らしい修学旅行でした。